

# 第34回 堺フレンドリーマッチ 少年サッカー大会要綱

## 1 開催趣旨

主催・協力チームがそれぞれ友好交流しているチームを招待し、多くの友達との親善を深め、より一層向上していく子ども達の育成を願うとともに、サッカー技術の習熟に努めることの趣旨に基づいて開催するものである。

## 2 主催

- 堺白鷺 サッカースポーツ少年団
- アーバンペガサス フットボールクラブ
- 浅香山 サッカークラブ
- 下野池 少年サッカースクール
- 錦 西 フットボールクラブ

### 協力

- 日置荘西 フットボールクラブ
- 東百舌鳥 フットボールクラブ
- 深井 フットボールクラブ
- 赤坂台 スポーツ少年団
- 竹宮 フットボールクラブ
- 榎 フットボールクラブ

## 3 大会日程

- 予選リーグ 平成29年12月16日(土) 9:00 キックオフ
- 予備日 12月23日(土)

## 4 大会会場

会場	予選リーグ(16日)	会場	順位リーグ(17日)	会場	予備日(23日)
イ	白鷺小学校	位会場	白鷺小学校		白鷺小学校
ロ	新浅香山小学校	位会場	深井小学校		浅香山小学校
ハ	浅香山小学校	位会場	宮山台小学校		宮山台小学校
ニ	堺市立堺高校(旧市工)	位会場	堺市立堺高校(旧市工)		堺市立堺高校(旧市工)
ホ	堺市立堺高校(旧市工)	位会場	堺市立堺高校(旧市工)		堺市立堺高校(旧市工)
へ	日置荘西小学校	位会場	日置荘西小学校		新浅香山小学校

- 1日目雨天中止の場合、順位リーグ(17日)の会場に変更になります。
- 順位リーグ(17日)の深井小学校でのキックオフは **9:20**からとなります。
- 2日目の会場については1日目の試合結果により決定します。  
(1日目の各会場責任者から、各チームへ連絡いたします。)
- 予備日の会場は上記表にて確認下さい。

## 5 参加資格

- 小学生で編成されたチームであること。
- チーム編成は、選手16名以内の単独チームであること。
- 参加選手は、スポーツ保険に加入済みであり、健康であること。
- 負傷、疾病等については大会本部で応急手当を行うが、その後の治療は当該チームが責任を負うこと。

## 6 参加費 6,000円

7 競技方法 平成29年度日本サッカー協会競技規則に準ずる。

## 8 試合方法

### ① 1日目

- ・ 36チームをA～Lの12ブロックに分け、3チーム／ブロックとする。
- ・ 2ブロック6チームずつ6会場に分かれ予選リーグを行う。
- ・ 各会場のブロック予選で1位～3位を決める。
- ・ 予選リーグの順位は、勝点(勝:3点、分:1点、負:0点)／得失点差／総得点の大きい順、当該チームにより決定する。  
なお、上記で決定しない場合は、PK戦3名で決定する。(サドンデス有)
- ・ 各会場2つのブロックの、1位同士・2位同士・3位同士が対戦し、会場毎の1位～6位を決める。  
順位決定戦で同点の場合は、PK戦3名で決定する。(サドンデス有)

### ② 2日目(会場:ブロックは8ページ参照)

- ・ 各会場1位～6位チームを、各順位毎に3チーム／ブロックに再編成する。
- ・ 2ブロック6チームずつ、6会場に分かれ順位決定戦を行う。  
順位決定は、1日目同様に行う。
- ・ 1位リーグの決勝戦で同点の場合は、5分－5分の延長戦を行う。  
それでも決定しない場合はPK戦5名で決定する。(サドンデス有)
- ・ 1位リーグの3位決定戦で、同点の場合はPK戦5名で決定する。(サドンデス有)
- ・ 2位～6位リーグで決勝戦が同点の場合はPK戦5名で決定する。(サドンデス有)

③ 試合時間：試合時間は全て15分－5分－15分とする。

④ 競技人数：8人制とする。

⑤ 選手の交代：交代ゾーンを設け無制限かつ自由な交代とする。  
GKのみ主審の許可を得ること。

## 9 表彰

- ① 決勝1位リーグの優勝チームに、会長杯(持ち回り)賞状、トロフィー及びメダル(16名)を授与する。
- ② 決勝1位リーグの準優勝チームに、賞状、トロフィー及びメダル(16名)を授与する。
- ③ 決勝1位リーグの3位チームに、賞状、トロフィーを授与する。
- ④ 決勝1位リーグの4位チームに敢闘賞の賞状、トロフィーを授与する。
- ⑤ 2位・3位・4位・5位・6位リーグの優勝チームに、賞状及びトロフィーを授与する。
- ⑥ 2位・3位・4位・5位・6位リーグの準優勝チームに、賞状及び盾を授与する。
- ⑦ 優秀選手賞を各チーム1名に授与する。

## 10 大会事務局

アーバンペガサスFC 代表 池上 茂俊